

現地開催における新型コロナウイルス感染症感染対策

本年次大会では、以下に留意して開催いたします。

ご来場にあたり、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

- 体調が悪い場合や感染が疑われる場合（※）は、参加をお控えください。
- 講演会に現地参加される方は、当日必ず検温をしてからご参加ください。
- 全ての参加者、運営スタッフ、関係者へマスク着用を徹底。
- 会場内ではマスクを着用し、咳エチケットを心がけてください。
- 発熱や体調不良がある方の入場制限を行います。
- 会場で激しく咳き込むなど、風邪のような症状がある方には、退場をお願いする場合があります。
- 講演会場席数の削減。
- セッション会場入場の制限（立ち見の禁止）
- 講演会場、ポスター会場の換気徹底。会場入口ドアは常時解放いたしますので、閉めないでください。
- 講演会場内のマイクなど備品の消毒。
- 受付、演台、座長座席の飛沫防止アクリルパネル設置。
- 手指消毒剤の設置。
- 検温機の設置（大阪科学技術センター1階、4階に設置）。

※体調が悪い場合や感染が疑われる場合

- ・平熱を超える発熱
- ・咳、のどの痛みなど風邪の症状
- ・だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）
- ・嗅覚や味覚の異常
- ・体が重く感じる、疲れやすい等
- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

※年次大会会期中および年次大会終了後に COVID-19 陽性と診断された場合は、速やかに学会事務局までご連絡ください。

その他ご留意事項

以下の場合においては、個人情報を開示することがあります。

- ・法令の根拠に基づき、開示を求められた場合
- ・公的機関（保健所等）からの正当な理由に基づく要請のある場合

感染者が出た場合

COVID-19 感染者が発生した場合、プライバシーに配慮の上、参加者の皆様に発生状況を速やかにお伝えいたします。